

免責事項同意書

NGS 受託サービスのご利用に際し、下記の免責事項をご確認のうえ、ご同意いただきますようお願い申し上げます。

1. 本受託サービスのご利用のためにご提供いただいたサンプルについて、輸送中に発生した事故や天災など、弊社が制御できない事象によって、サンプルの一部あるいは全てが損失した場合、弊社では責任を負いかねますので、了承ください。
また、これによりご依頼いただいた解析が実施できなくなった場合も、弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。
2. 本受託サービス実施前に、ご提供いただいたサンプルの品質確認を実施いたしますが、その際の品質確認の結果が「お客様が事前に実施された品質確認の結果」と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
3. ご提供いただいたサンプルの量や品質が不十分だった場合、ご依頼いただいた解析が実施できなくなる可能性がございますが、弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。
なお、QCの結果を確認後、サンプルを再度調製いただき、再送いただくことも可能です。
*DNA/RNAサンプル、ライブラリ調製済みサンプルのQC費用は、再送1回分まで受託サービス費用に含まれます。
また、QCの後に受託サービスを中止することも可能ですが、実施したサンプルの途中でのキャンセルはQC費用等、作業済みの費用をご請求致しますので、あらかじめご了承ください。
4. サンプルQCの結果がPassとなった場合、お客様への確認を省略して次のステップに進めさせていただきます。
5. サンプルQCにてPass判定の場合のみ、結果保証を致します。
ただしMetagenome-seq、SMARTerキット使用のご依頼につきましてはサンプルQCの結果に関わらずシーケンスの結果を保証致しかねます。またライブラリ調製済みサンプルにてご依頼の場合もQC判定に関わらずシーケンス結果の保証を致しかねます。
6. 複数のライブラリを同一レーンにシーケンスを行う場合は、お客様のもとでPoolingを御願いたします。Poolingがされていない場合は、別途Pooling費用が発生致します。
なお、サンプルQCでPass判定だったサンプルの実験がうまくいかなかった場合、追加費用は発生せずに再実験を行わせていただきますが、再実験に必要なサンプル残量がない場合、再送をお願いすることがございます。
7. サンプルQCでFail判定だったサンプルで実験を進行した際に、シーケンスするのに必要なライブラリ量が得られずキャンセルとなった場合、ライブラリ調製費用を請求させていただきます。また、シーケンスまで進めた場合は全額の費用を請求させていただきます。
8. 本受託サービスで得られた解析結果が、お客様が予想された結果と異なった場合でも、弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。
9. 本受託サービスは、すべて研究目的として実施しております。
本受託サービスの解析結果を研究目的以外へご使用された場合、これに起因する損失・損害等については、弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。